

地方のポテンシャルを引き出すテレワークやWi-Fi等の活用に関する研究会 Wi-Fi 整備推進ワーキンググループ 開催要綱

1 目的

本ワーキンググループ（以下「本WG」という。）は、地方のポテンシャルを引き出すテレワークやWi-Fi等の活用に関する研究会（以下「研究会」という。）の下に設置される検討の場として、地方の魅力や観光資源を発信するWi-Fiの整備計画について、より専門的な観点から検討を行うことを目的とする。

2 検討課題

- (1) 地方の魅力や埋もれた観光資源を積極的に発信していくための官民連携による観光地等でのWi-Fi整備計画
- (2) 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた観光情報の多言語対応等、地方と世界を効率的に結びつける国際展開方策

3 構成及び運営

- (1) 本WGの構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 本WGに主査を置き、研究会の座長が指名する。
- (3) 主査は、本WGを招集する。
- (4) 主査は、必要に応じ、あらかじめ主査代理を指名することができる。
- (5) 主査代理は主査を補佐し、主査不在のときは主査に代わって本WGを招集する。
- (6) 主査は、必要に応じ、構成員以外の者に出席を求め、意見を聞くことができる。
- (7) 本WGにおいて検討された事項については、主査が取りまとめ、これを研究会に報告する。
- (8) その他、本WGの運営に関し必要な事項は、主査が定める。

4 議事の公開

- (1) 本WGの議事及び使用した資料については、次の場合を除き、公開する。
 - ① 公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害するおそれがあると主査が認める場合
 - ② その他、非公開とすることが必要と主査が認める場合
- (2) WG終了後、速やかに議事概要を作成し、公開する。

4 開催期間

本WGは、平成26年11月から開催し、半年程度を目途とする。

5 庶務

本WGの庶務は、情報流通行政局地域通信振興課において行う。

(別紙)

構成員名簿

(敬称略、主査を除き 50 音順)

主査	三友 仁志	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授
	岩崎 孝司	株式会社 Walker47 代表取締役社長
	大内 良久	KDDI 株式会社コンシューマ事業本部 コンシューマ事業企画本部 コンシューマ事業企画部 Wi-Fi 事業推進室長
	加藤 隆司	独立行政法人国際観光振興機構 理事
	倉谷 裕	株式会社 JTB 総合研究所コンサルティング第 1 部 主任研究員
	越塚 登	東京大学大学院情報学環 教授
	澤村 一行	遠野市経営企画部 管理情報担当課長
	篠崎 彰彦	九州大学大学院経済学研究院 教授
	白木 秀一	福岡市市長室広報戦略室 広報課長
	関 聡司	楽天株式会社 執行役員 渉外室室長
	谷口 一成	ソフトバンクモバイル株式会社 ネットワーク本部ブロードバンドプロダクト統括部 統括部長
	千葉 英世	富士通株式会社政策渉外室 シニアマネージャー
	松本 正幸	一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟 専務理事
	三次 仁	慶應義塾大学環境情報学部 准教授
	南川 夏雄	エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社 代表取締役社長
(オブザーバ)	観光庁	
	無線 LAN ビジネス推進連絡会	
	一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会	
	一般財団法人 全国地域情報化推進協会	

(以上、19名)